



かんきょうたいけんきょうしつ
2025夏休み子ども環境体験教室

◆令和7年7月28日(月)から8月1日(金)の午前10時～12時

かいさい
 環境科学センターで開催しました。



- ねつききゅう
 7月28日: 空気は温めることによって軽くなることを利用した熱気球の実験や、二酸化炭素の性質、
 きゅうしゅうとう
 海水への吸収等の実験を通じて、海と空気と二酸化炭素のつながりを学びました。
- ふうしゃ でんきゅう
 7月29日: 太陽のエネルギーで回るソーラー風車を工作して、電球の光で風車を回しました。手回し
 はつでんき さいせいかのう
 発電機を使った遊びをしたり、発電のしくみや再生可能エネルギーのお話を聞きました。
- ほごしよく しょくざい
 7月30日: 動物が隠れる保護色を昆虫切り絵やミニこいのぼりの実験で調べました。食べた食材の
 ていげん
 元の生き物を調べて生き物のつながりの大切さを実感し、食品ロス低減やSDGs目標も考えました。
- みじか きづ しょくぶつ ふしぎ
 7月31日: 身近な植物を観察していつもは気付かない植物の不思議を発見しました。
- と けんびきょう かんざつ
 デジタル顕微鏡で採ってきた植物の気孔を顕微鏡で観察しました。
- ちようせん ほう
 8月1日: 手作りエアバックでどれくらい重いものを持ち上げられるか挑戦しました。空気砲を作って
 まと
 的をたおす遊びをしました。身の回りにいつもある空気(大気)の説明をしてもらいました。

参加してくれたみなさま、ありがとうございました。また来年も楽しみにしててください。

